



懸命に会社を支える仲間へ報いるよう求める！

本部は、生活を維持し安心して働き続けるため、働き方をふまえた処遇の実現と格差是正の視点をもって底上げ・底支えをめざし、要求実現に向けこれまでの決議機関や各地方で開催した春闘討論集会等で集約した意見に加え、組合員生活実態調査の結果もふまえ会社に強く訴えている。



要求交渉のなかでは、「将来に向けた生活設計に繋がる賃金カーブ（定期昇給）の維持と一時金を含めた年収水準の確保は必須である」、「同一労働同一賃金に向けた将来のあるべき姿を見据え一般職の処遇改善を実現しなければならない」、「日本郵政グループの持続性だけでなく、人口減少やお客ニーズ等の社会変化を見据えたとき、正社員比率の向上と安定した業務運行の実現に向け、初任賃金から若年層の賃金引上げや、既に職場で高い能力を発揮し業務運行を支えているアソシエイト社員等の正社員化による人材の確保をはかる必要がある」、「コロナ禍において、社会インフラを担う日本郵政グループを支えたのは現場を中心とした社員であり、様々な葛藤をかかえつつも懸命にその役割をはたしたことに對し会社は報いなければならない」と主張した。

会社は、「将来的な見通しを含め厳しい環境下にある」との考えを示した上で、「各社の経営状況を念頭に置きつつ慎重に検討したい」との考えを示すに止まっていることから、継続して交渉を展開するとともに、早期に具体的な回答を示すよう強く求めていく。

引き続き、職場集会や決議文の送付、組織拡大行動等のバックアップ行動を要請するとともに、その力を交渉力に加え、各項目における要求実現に向け全力で交渉を展開していく。

(担当：福島)

JP 労組 LINE 公式アカウントを開設！
春闘情報などの最新情報をお知らせしています！ぜひお友だち登録を！

